

大幡小学校区連絡会

【主な活動例の紹介】

1. 地域ふれあい農業体験活動

多世代が参加する地域交流活動、「植える・育てる・収穫する」の農業体験、地域と学校の連携強化を図り、コミュニティづくり活動を推進しています。

地域ぐるみで農業体験

●さつまいも植付 (6月23日)



中学1年生が参加。校区連絡会、地域の方々、学校の先生、職員の方々も参加しました。約500坪ある体験農場の約半分の範囲に苗をうえました。








苗の植え付け



●さつまいもの蔓返し (8月~10月)







●ジャガイモ植え付 (8月30日)







台風19号で苗が水に浸かり、心配されました。

●さつまいもの収穫 (11月4日)



実りの秋、中学生や地域の方々が集まってさつまいもを収穫しました。つるにくっついているイモを収穫し、「いもづる式」の言葉を実体験しました。
小さなお子さんも参加。





●公民館祭りで販売 (11月9日)

11月9日、10日に公民館祭りが開催され、中学校生徒会役員が収穫したさつまいもの販売体験をしました。地域の方々のご協力いただき、販売体験も好評でした。







JA女性部の協力

●じゃが芋収穫祭 (11月30日)



収穫は富岡市長様の「鎌入れ」後、参加者全員で実施しました。その後、じゃが芋をふかして収穫体験。





市長様の鎌入れ

●玉ネギの植え付 (11月30日)






活動の成果

- 収穫体験を通して食に関する意識を高める事ができた。
- 体験活動を通して、地域の方々や、児童・生徒、保護者、関係機関職員等と交流することができた。また、健全な地域交流活動もできた。
- 食や生産者への感謝・食生活の改善
- 関係機関と連携がスムーズにとれた。
- 地域と学校の連携強化
- 【例】 ふれあい講演会等
- 地域コミュニティ作りに繋がった。

マルチの設置は28日に実施